

24年度 上半期の報告【24年4月～24年9月】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
新規相談者（人）	6	15	16	9	9	4	59
新規開始者（人）	8	8	4	4	7	1	32
月初 在籍者数(人)	34	42	40	39	47	43	
就職者（人）	2	1	3	0	1	2	9

23年度の動き【23年6月～24年3月】

新規相談者	96名	就職者	12名
登録者数(開始者)	34名	23年度就職者 半年継続率	80%

- 23年度の1年間と、24年度上半期を比較しても、すべての数字がのびております。
- 就職支援を集中して進めるため、9月は新規受け入れを制限しました。(現在は解消しています)
- 利用者が増えたため、9月より定員数を14名から20名に引き上げています。(就労移行支援)
- 大学と連携して、復学支援に取り組みました。(自立訓練)

全国放送に出演しました！

12月、NHKの番組 ハートネットTVに、「カキコミ！ 深層リサーチ File8 障害のある人の“働く”(1)(2)」にスイッチが登場しました。□

(1)には理事長が出演し、(2)にはスイッチが全国の中で実績を上げている事業所として、取り上げられました。放送後

も、全国より沢山のご意見、ご相談を頂き、働きたいと切に願っている方々が多いたることをひしひしと、感じております。

初めて取材というものをうけ、報道の仕事のすごさも実感しました。限られた時間の中で、見る相手の消化不良にならない量を考え、大事なポイントを絞っていく。それは、私たちがもっと、利用者



さんたちや、企業の方々にも意識しなければならないことだと思います。特に、企業にとっては、まだまだ支援施設とは、分かりづらい場所であると思います。知らない方々に雇用を支えるパートナーとして理解して頂けるよう、一層努力していきたいと思っております。



IPSって何でしょう？

リカバリーって何？

「疾患など、とてもつらく大変な経験がありながらも、自分らしい充実した生活を送ること」

IPSの目指すもの

自分のリカバリーを追及できる方法の一つです。

皆さん、IPSって聞いたことありますか？

多くの方は、ノーベル生理学・医学賞を受賞した山中教授のIPS細胞を思い浮かべるかもしれませんが。今回ご紹介していくIPSはちょっとそれとは違います。□

ここでいうIPSとは Individual Placement and Support の略です。この頭文字をとってIPS(アイ・ピー・エス)と呼んでいます。日本語に訳すと、「個別就労支援モデル」と訳されることが多いようです。そして、このIPSの目指すものにあるのが、リカバリーという考え方です。スイッチでは、活動理念の参考にしており、スイッチスタイルに変換させて、行っています。この紙面を借りて、リカバリーやIPSについて、シリーズでご紹介していきます。

IPSの7原則

1. 働きたいと希望するすべての方を対象とする
2. 就労支援と医療保険サービスを一体的に提供
3. 職探しは本人の希望、興味、好みに基づく
4. 福祉的就労ではなく短時間でも一般就労を目指す
5. 本人が希望すれば迅速に職探しをする
6. 生活保護や年金など経済給付の相談も受ける
7. 就職後のサポートも行う

勉強会も行っております！



スイッチ流！「卒業生の会」

～ IPS基本原則 7 就職後のサポートも行う ～

『卒業生の会』通称OB会は、その名の通り、スイッチ・センダイを卒業し、お仕事をされている方の会です。毎月1回開催し、ざっばらんにお互いの近況を報告しあったり、働くからこそ出てくる喜びの共有、悩みの相談をする会です。

スイッチ・センダイでは、卒業された後も、スタッフから、メールや電話、時には会って報告、相談を継続しています。いわば、卒業した後が利用者さんそれぞれのスタートであり、仕事があらず軌道に乗るまで、しっかりサポートしていきます。

働いて負担がない方はいません。そこで、就活中におこなった、メンタルプロ

グラムを実践していけるように、関わっていきます。そうやって、「コミュニケーションを取りながら、働いてみる」というやり方を試していくのです。



10月 ジョブコーチセミナー 基礎セミナー

実践報告「本人の望む働き方を目指して～強みを生かした就労支援の実践～」

10月にジョブコーチセミナーにて、実践報告を行いました。

ジョブコーチとは、病気を伝えて採用された方が会社で継続して働けるように、会社とご本人とを繋ぐ仕事をする人です。

スイッチでも、ジョブコーチを配置し、必要に応じて支援をしております。

報告では、スイッチを利用して就職したAさん、その就職先の担当責任者様、スイッチのジョブコーチの3人で、それぞれの立場から今回の就労について報告しました。

Aさんは、看護助手として採用となりました。

ご担当者様より一番考慮した点は、受け入れるスタッフの理解と協力をえることであったと話されました。事前に勉強会や現場リーダーとのミーティングを通して、病気をもちながら働くことへの

理解、その配慮について共有していったとのことでした。

スタッフの方々は本当によき同僚、先輩として対応してくださっています。

雇用に至るまでの気持ちやその細かなご配慮などを、改めて伺う機会となり、感動を頂きました。

Aさんからも、「2年前には今の自分が想像できませんでした。

仕事をすることで、張り合いが持てて、人の役に立つ事が出来て喜びを感じています。これからもB事業所の皆様に感謝しながら仕事をしていきたいと思えます」と話されました。



制服姿のAさん



♪好きを仕事に☆活躍する職業人と語り合おう(第2弾)♪

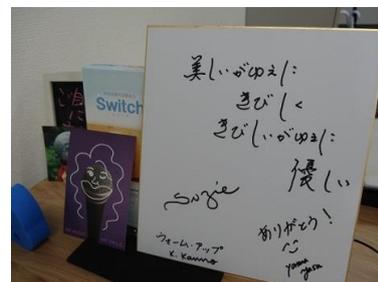


黒岩静江ことスージーさん

12月11日(火)に、札幌の女性ジャズシンガー
黒岩 静江(スージー)さんがSWITCHIにはるばる札幌よりお越しくださいました。
そして、講演+ミニライブを行いました。

ジャズ界のビッグママとよばれるほどの
ジャズ界の第一人者でもある
黒岩静江さんことスージーさんは、
札幌ジャズクラブ「デイバイデイ」
のオーナーでもあります。

次はどんな方が
いらっしやるか、お楽しみに！

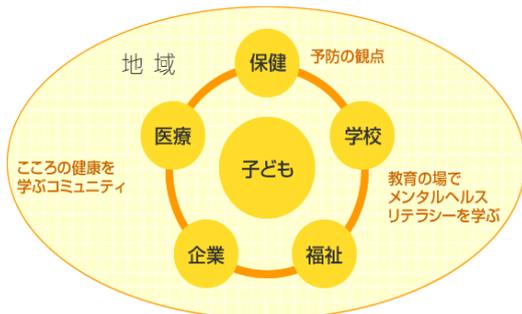


文部科学省委託事業「学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業」

みやぎこどものこころのデザイン教育

中学生・高校生向けに「こころの健康」について学ぶ授業を実施、
ご希望の中学校・高校へ委員会で構成された専門スタッフが出張授業を行っております。
また来年3月にはワークショップの開催も予定しております。

多様性を認め合う社会



こころの健康について みんなで話し合おう

こころの健康の不調は、
みんなに起こることがあるとても身近なことです。
正しい知識を身につけて差別や偏った見方(偏見)を
なくすことがとても大切です。



～スノードームワークショップを実施しました～



12月1日(日)SWITCHにて、スノードームワークショップを実施しました。
クリスマスシーズンに向けて素敵なモチーフを使い思い思いの作品が完成しました。



法人活動軌跡
H24.7～12月

H24.7日本精神保健福祉士協会Vol.43に「スイッチ・センダイ」の活動実践報告が掲載されました
H24.10北海道・東北ブロック家族会 精神保健福祉促進研修会宮城大会分科会で発表しました
H24.11第20回日本精神障害者リハビリテーション学会にて口頭発表をいたしました
H24.12第16回日本精神保健・予防学会学術集会におけるシンポジウムで登壇いたしました

編集後記

光のページェント、もう行かれましたか？シャンパン色の光、うっとりしますね。次号は3月です。下半期も好調なスイッチ！こうご期待！



特定非営利活動法人 Switch

〒 983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-6-3 東口鳳月ビル602

tel:022-762-5851/fax:022-762-5853

ホームページ: <http://www.switch-sendai.org/>

法人ブログ: <http://switchsendai.blog.fc2.com/>

スイッチ・センダイ スタッフブログ:

<http://switchstaff.blog.fc2.com/>